つちだレポート

都市対抗東京都第四代表決定戦

対　東京ガス戦

梅雨空に消えた４回・５回の打球がライトスタンドへ

安打	1	2	0	1	1	0	0	0	0	5
イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計
明治安田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京ガス	0	0	0	2	2	0	0	0	X	4
安打	1	1	0	3	2	0	0	1		8

都市対抗野球東京都代表の残り一つの座を目指して神宮球場で第四代表決定戦松尾顧問・根岸社長が見守る中プレーボ、先頭打者増尾初球センター前にクリーンヒット、送りバンドで一死２塁、先取点獲得のチャンスで３番・４番と凡打と得点を奪えず。相手東京ガスも得点圏にランナーをおくるも先発古田が２者を凡打に抑える。以後両軍絵に描いた様な攻撃で終始していたが、４回東京ガスは先頭打者センターへクリーンヒット、次打者ファーストゴロで１死１塁となり、７番打者がヒットラン攻撃の打球がライトスタンドへ消え２点先取点を与える。５回裏も２番手鈴木投手は１死１塁から３番打者に４回と同じく決定的なライトスタンドへツーランランを打たれ４点差と点差が広がる。今日の試合は４・５回に浴びたツラーンが試合の流れを不動のものにした。６回以降は（明治安田投手は大久保投手）両軍沈着状態で９回表を迎えた。２番からの好打順だが相手投手に翻弄され３者凡退で第四代表の夢は儚く消え去った。

今年のメーインの大会は終わったが日本選手権への道は残っている日本選手権出場に向かって頑張ろう。

都市対抗野球シーズンを楽しく過ごさせていただきありがとうございました。

明治安田はと投手陣・打撃陣ともよく頑張った。

（投手陣は無駄な四球出さず得点を与えず試合を作った）

代表への道はここ一番の踏ん張りと、チャンスでの好球必打で一点の重みを克服するかの違いであった。新監督林監督は積極的な攻撃の作戦と早めの投手交代でゲームを作り上げた。都市対抗以降の公式戦日本選手権関東代表予選・関東選抜リーグ戦・秋季企業支部大会の勝利と選手諸君技術向上でワンランクアップの健闘を心から祈っております。

土田　唯雄